

令和6年度(2024年度)

第1回
加住中学校区
地域づくり推進会議

令和6年(2024年)9月14日(土)

9:30~12:00

加住市民センター

本日のプログラム

9:30~

1 地域づくり推進会議とは

2 自己紹介

3 創価大学との連携について

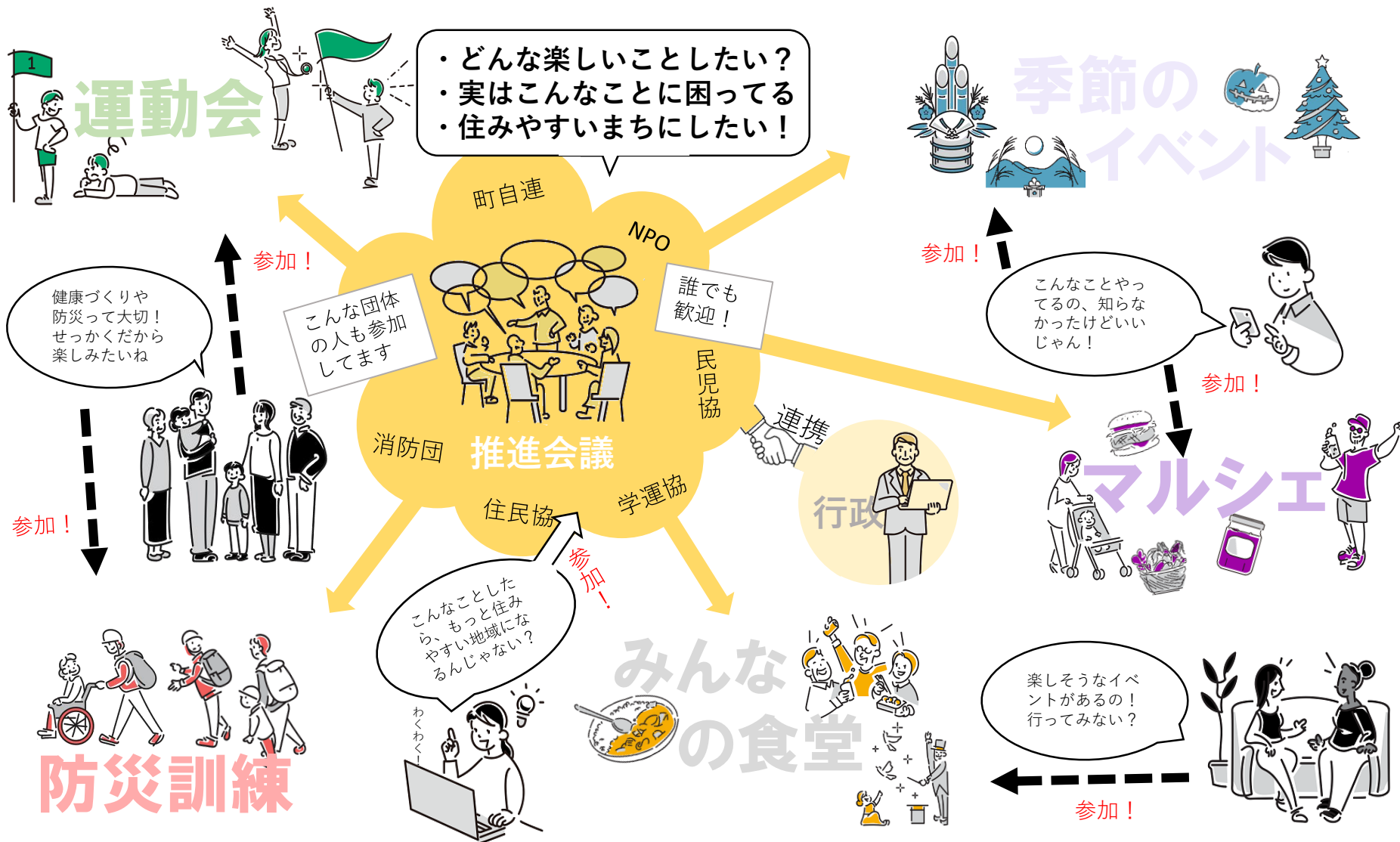
11:00~

4 グループトーク

5 今後の進め方について

6 シェアの時間

1 地域づくり推進会議とは



1 地域づくり推進会議とは

地域づくり推進会議を設置して
団体の垣根を超えた新しい繋がりを生み出す

【地域づくりで目指すこと】

地域が主体的にできることを
続けていく・増やしていく

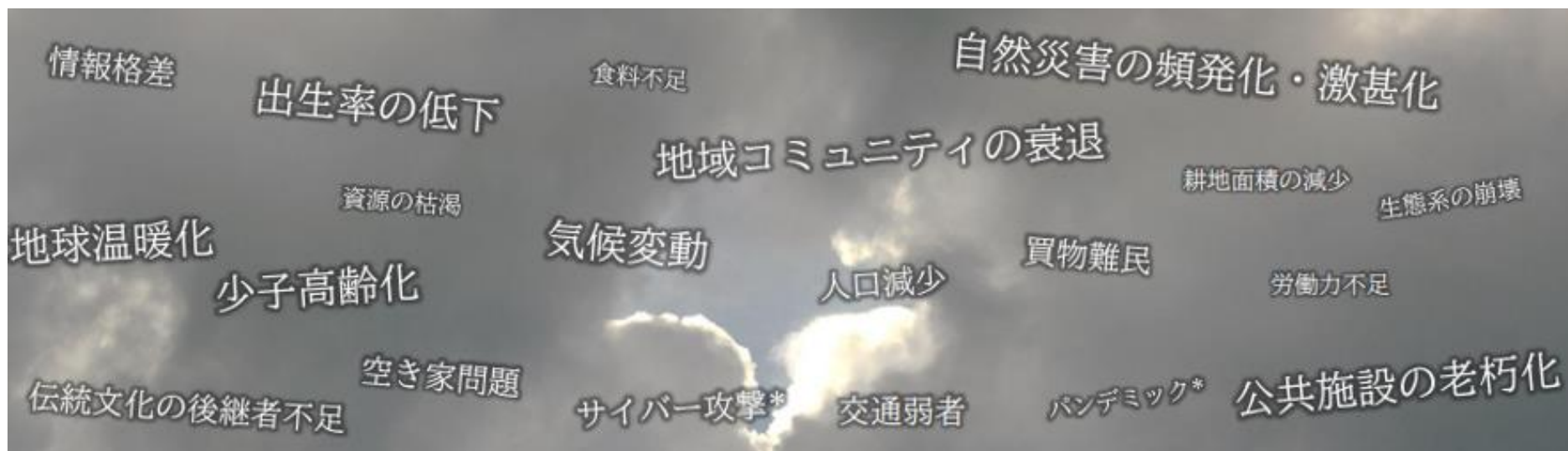
1 地域づくり推進会議とは

行政と地域に共通する課題

ヒト不足

財源不足

社会の複雑化・多様化



「八王子未来デザイン2040」より抜粋

行政（市役所）も地域の一員です
地域ができることを一緒に考えていきましょう

1 地域づくり推進会議とは

現在は、先行して設置した推進会議での状況を踏まえ、全地域への事業展開に向けた手法を検証している「モデル試行」の段階です

これまでの進め方

- 1 「地域カルテ」作成
地域資源を整理
- 2 「地域づくり推進計画」策定
地域の将来像や課題、取組み等を整理
- 3 計画に基づく取組み(プロジェクト)の実施
活動団体の立ち上げ

ご意見(抜粋)

地域のことを話したいのに
計画づくりの作業が続いて…

やらされ感…
義務感・負担感…

カルテや計画を作ることが
推進会議の目的になってる
気がする…



- ・「地域づくり推進基本方針」の改定作業を進めています (R7.3月公表予定)
- ・これまでどおりの進め方をする必要はありません

2 自己紹介

★1人30秒以内でお願いします

①お名前

②所属団体等

③特技・得意なこと

3 創価大学との連携について

創価大学法学部 まちづくり八王子フィールドワーク

■担当教員
和足憲明 准教授

■授業の概要

八王子のまちを実際に歩き、行政や市民の方々に直接ヒアリングする中で、八王子が直面している政策課題を発見し、解決のためのアイデアを考える

■今年度のテーマ

加住地区において学生・若者は
どういう形で地域貢献できるだろうか

学生さんから授業の成果報告として
発表していただきます



4 グループトーク

テーマ毎にテーブルを分かれて意見交換をします。
休憩の間に、自分の興味関心があるテーブルに移動してください。

テーマ① 企業との連携

テーマ② 自然の活用

テーマ③ 歴史の活用



4 グループトーク（準備会の振り返り）

準備会概要

令和6年6月29日（土）10時～12時
加住市民センター多目的室
28名参加

<内容>

1 地域づくり推進事業について

2 グループトーク

テーマ：推進会議を設置するなら？

- ・加住の強み・伸びしろはこんなところ！
- ・こんな人・団体を誘いたい！
- ・こんな場にしたい！

3 グループ発表

4 連絡事項

グループトークの主な内容

■強み

自然、歴史、企業、大学、道の駅など

■伸びしろ

PR不足、企業や学生とのつながりが少ない、町会の加入率低下、交通など

■誘いたい人・団体

農家、企業、学生、子どもなど

■こんな場にしたい

コミュニケーションの場、町を超えた交流・連携の場、住み続けたいと思えるまちなど

今回は以下のテーマを「地域づくり」に
落とし込んでみましょう！

企業との連携／自然の活用／歴史の活用

4 グループトーク（手順）

1 意見交換

- ・ 問いかけは全部で4問あります
- ・ 1問ずつ、合図があるまで意見を出し合ってください
- ・ 意見を付箋に書き、模造紙に貼り付けてください

2 まとめ

- ・ グループ内で発表者を1名決めてください
- ・ 発表しやすいように意見を整理してください

3 発表

- ・ 1グループ3分で他のグループに共有してください

4 グループトーク（表示例）

テーマ	問①
企業	企業とのつながりが強い加住とは、どんな地域になりますか？
自然	自然が活かされた加住とは、どんな地域になりますか？
歴史	歴史が活かされた加住とは、どんな地域になりますか？

4 グループトーク（手順）

以下のルールを守ってください

短く話す

一人で話しすぎず、全員の話に耳を傾けましょう。

質より量

できるだけたくさんの意見を出し合いましょう。

共感する

自分と異なる意見でも尊重しましょう。

肩書を外す

年齢や経歴などは意識せず、一人の人として話し合いましょう。

4 グループトーク 第1問

テーマ	問①
企業	企業とのつながりが強い加住とは、どんな地域になりますか？
自然	自然が活かされた加住とは、どんな地域になりますか？
歴史	歴史が活かされた加住とは、どんな地域になりますか？

問①のねらい【イメージの共有】

現状と理想のギャップを把握し、各メンバーの想いの多様性に共感します。

4 グループトーク 第2問

テーマ	問②
企業	あなたはこれまで、企業とどのような連携・関わりがありましたか？（加住に限定しません）
自然	あなたはこれまで、加住の自然を見てどのように感じましたか？
歴史	あなたはこれまで、どのような時に加住の歴史を感じましたか？

問②のねらい【経験の共有 その1】

各メンバーのこれまでの見識を探索・共有することで、テーマを自分事として捉えます。

4 グループトーク 第3問

テーマ	問③
企業	あなたはこれまで、どのような時に加住の企業とつながりたいと思いましたか？
自然	あなたの記憶に残っている最高の自然環境・体験は何ですか？（加住に限定しません）
歴史	あなたはこれまで、何をきっかけに歴史を知りたいと思いましたか？（加住に限定しません）

問③のねらい【経験の共有 その2】

各メンバーのこれまでの見識を探索・共有することで、更に自分事として捉えます。

4 グループトーク 第4問

テーマ	問④
企業	あなたやここにいる皆さんで、加住の企業とつながりをつくるためにできることを1人3つずつ挙げてください。（重複可）
自然	あなたやここにいる皆さんで、加住の自然を活かすためにできることを1人3つずつ挙げてください。（重複可）
歴史	あなたやここにいる皆さんで、加住の歴史を活かすためにできることを1人3つずつ挙げてください。（重複可）

※ 1人で・誰かと協力して／何も使わないで・何かを使って など、色々組み合わせて考えてみてください。

問④のねらい【地域づくりへの適用】

皆さんが**つながり、できること・やりたいことを「持ち寄ること」**で地域づくりの可能性に共感し合います。

4 グループトーク まとめ

- 発表者を1人決めてください
- 発表しやすいように意見を整理してください
(模造紙にきれいにまとめなくても大丈夫です)



4 グループトーク 発表（1グループ3分）

話し合いの結果を他のグループに共有してください



5 今後の進め方について

開催通知等の電子化にご協力ください

【現在】

参加届出書に基づき、
開催通知等を郵送orメール

参加届出書	29名
メール希望	15名
郵送希望	9名
記載なし	5名

【提案】

原則メールで送付します

※メールが難しい方については郵送対応します

会議資料や議事概要は、
市ホームページでも
ご確認いただけます。

<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/001/chiiki/p034352.html>



5 今後の進め方について

今年度の開催日程

	日程	開催時間（予定）	会場
第1回	9月14日（土）	9：30～12：00	加住市民センター
第2回	<u>11月30日（土）</u>	10：00～12：00	加住市民センター
第3回	1月18日（土）	10：00～12：00	加住市民センター

6 シェアの時間

シェア＝皆さんのやりたいことやできることを「持ち寄ること」

地域でやってみたいことがあるけど…

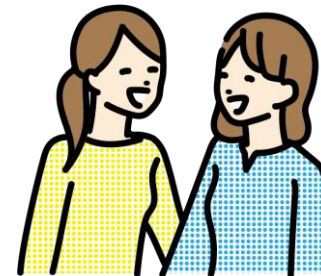


仲間が見つかる



アイデアが見つかる

ゆるく活動できる



6 シェア的时间

例えば、以下のようなことをシェアしてください

例) ○○をやってみたいので協力してくれる人を探している

○○ができる人が見つからず、困っている

「○○」という活動で活躍している人がいるので、
次回の推進会議に誘ってみたい



皆さんができることを少しずつ広げていきましょう！

みなさんの普段の
活動の話でも
大丈夫です



次回以降もご参加いただける方は、
参加届出書のご提出をお願いします
(※ご提出がお済みでない方のみ配布しています)

第1号様式 (第4条関係)

令和 年 (年) 月 日

八王子市長 殿

参 加 届 出 書

地域づくり推進会議への参加について、下記のとおり届け出ます。

記

中学校区	
ふりがな	
氏 名	
所属及び役職	
自 宅	住 所 〒
	電話番号
	携帯電話
	Eメール

- 毎回参加することが難しくても問題ありません。
- 参加届出書をご提出いただいた方には次回以降、開催通知等を送付します。
- 通知の電子化（メール対応）にご協力願います。

閉会

氏名	所属及び役職等
石川 研	加住地区住民協議会会長
内田 豊	加住地区住民協、滝山城跡文化協会、青少対加住地区
内野 るみ子	主任児童委員
梅本 晃司	さんあい介護医療院
遠藤 一男	滝山一丁目町会
大澤 敬之	加住小中学校学校運営協議会会長
荻島 邦治	加住町・宮下町地区周辺のまちづくり協議会
小澤 勝弘	地域住民
小泉 祐三	加住小中学校PTA会長
坂本 万里子	滝山城跡文化協会
澤井 菊男	8地区民生委員
澤井 正博	高月町会会長
鈴木 佐登美	八王子市民活動協議会会員、マルベリー東京パイロットクラブ会員
須藤 美樹	みつい台自治会
関根 栄	丹木町会会長、加住地区町連会長
瀬戸 秀一	創価大学
高津 文子	学校コーディネーター
塚原 芙美	地域住民
桃原 清矢	学生
中村 正一	戸吹町会副会長
中村 高土	地域住民
中村 光	さんあい介護医療院事務長
野中 真理子	市民活動協議会
華山 宣子	八王子国際協会
細田 隆志	丹木町会会計
見須 一隆	八王子交通安全協会加住連協議会会長
満田 富弓	滝山町二丁目町会副会長、加住小中PTA副会長
諸星 幸子	谷野町会理事
谷津 卓	左入町会会長
渡部 恵一	加住小中学校PTA顧問、加住小学校区放課後子ども教室運営推進協力会代表

■相談機関等

はちまるサポート加住
 高齢者あんしん相談センター加住
 子ども・若者育成支援センター
 第一層生活支援コーディネーター

■事務局

八王子市総合経営部経営計画課地域づくり担当

<次回>

日時：令和6年11月30日（土）
 10時～12時（予定）

会場：加住市民センター多目的室

【問合せ先】

八王子市総合経営部経営計画課
 地域づくり担当 松崎・徳永

電話：042-620-7307

FAX：042-627-5939

メール：chiikidukuri802@city.hachioji.tokyo.jp